



お客様本位の業務運営に関する取組状況

(2025年7月～2026年6月)

2026年7月
キャピタル アセットマネジメント株式会社



CAM
Capital Asset Management

お客様本位の業務運営に関する方針に関する取組状況の振返り

方針1. お客様の最善の利益の追求

方針2. 利益相反の適切な管理

方針3. 手数料等の明確化

方針4. 重要な情報の分かりやすい提供

方針5. お客様にふさわしいサービスの提供

方針6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

お客様本位の業務運営に関する方針の策定・公表等

当社 キャピタル アセットマネジメント（Capital Asset Management）は、経営理念をより具体化するために『CAMのクレド』を策定しています。

『CAMのクレド』

C redibility	【会社と商品の信頼性の醸成】
A ccountability	【責任感と説明性のある行動】
M aximization	【顧客本位の付加価値の最大化】

当社は、お客様から信頼される運用会社を目指すために、強い責任感と高い説明性を持ち、お客様本位の視点で付加価値の最大化を追求します。

この理念に基づき、本『お客様本位の業務運営に関する方針』を定め、ホームページで公表します。

また、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」（改訂版）で示された各原則を採択し、当社の方針を公表します。

方針1. お客様の最善の利益の追求

当社は、『CAMの経営理念』に基づき、お客様から資産運用を託される責任ある投資家として、お客様の最善の利益を追求するための業務運営を行います。

【取組状況】

- ・ お客様の最善の利益を追求することを経営上の最優先事項と位置づけ、高度な専門性と職業倫理の徹底により高品質なサービスの提供に努めています。
- ・ 全役職員を対象としたタウンホール・ミーティング開催や社内研修を通じ、お客様に対し誠実かつ公正に業務を遂行することの重要性を徹底し、お客様本位の業務運営が企業文化として定着する取り組みを継続しています。

方針2. 利益相反の適切な管理

当社は、国内外の大手金融グループには属さない独立系運用会社として親会社、販売会社とは独立した立場で資産運用業務を行います。ファンドの組成、販売等においては「利益相反管理規程」に基づく適切な利益相反管理を行います。

【取組状況】

- ・ 当社は、「利益相反管理方針」及び「利益相反管理規程」に基づき、利益相反のおそれのある取引について特定・類型化し、利益相反の管理体制及び方法、対象となるグループ会社の範囲等を定めることにより利益相反を適切に管理しています。
過去1年間で、該当する取引はありません。
また、定期開催のリスク・コンプライアンス委員会で、利益相反管理報告を行っています。
- ・ ファンドの組入株式の議決権行使は、「日本版スチュワードシップ・コードへの対応方針」および「議決権行使方針」を基に、「議決権行使規程」を定め、具体的な議決権行使基準に従って、議決権行使を実施しています。議決権行使結果は、HPに毎年掲載しています。
- ・ ファンドが保有する株式等の売買発注は、「売買執行規程」で定める最良執行方針に基づき実施します。
また、売買発注先であるブローカーの選定は、「ブローカー評価・選定・発注の基本観と実行プログラム」に従って、半年毎に「ブローカー評価会議」を開催、ブローカー別の発注比率を定めるとともに前期の発注結果を検証する体制としています。

方針3. 手数料等の明確化

当社は、お客様に提供する投資信託等の金融商品及びサービスについて、お客様がご負担される手数料その他の費用の詳細を交付目論見書、販売用資料、ホームページ等で分かりやすく開示します。

【取組状況】

- 当社は、交付目論見書や販売用資料などにおいて、お客様が負担する手数料その他の費用の詳細を、当該手数料等がどのようなサービスの対価に関するものかを含め分かりやすく開示しています。
 - 一般社団法人資産運用業協会規則に則り、運用報告書、交付目論見書の法定開示書類で、総経費率を記載し、分かりやすく開示しています。
 - ファンド本体だけでなく、投資対象とする国内投資信託、外国投資信託等の費用、その他費用項目についても、お客様に分かりやすく詳細に開示しています。



投資信託説明書(交付目録見当)
使用開始日 2026年5月20日

ベトナム成長株インカムファンド

追加型投資 / 海外 / 株式



ベトナム・ドリームシティ・パノラマ

- 本書は、金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第13条の規定に基づく目録見当です。
- ファンドに関する投資信託説明書(請求目録見当)を含む詳細な情報は、下記の実委託会社のホームページで閲覧、ダウンロードできます。また、本書には投資信託契約の主な内容が盛り込まれていますが、投資信託約款の全文は投資信託説明書(請求目録見当)に掲載しております。
- ファンドの販売会社、ファンドの基準価額等の詳細情報は、下記実委託会社の順会先までお問い合わせください。

商品分類			属性区分			
単位型・追加型	投資対象地域 (投資の国・地域)	投資対象資産 (投資の資産)	投資対象資産 決算年度	投資対象資産 アジア エマージング	投資形態	為替ヘッジ
追加型投資	海外	株式 その他資産 (投資信託証券 (債券・債権))	年4回	アジア エマージング	ファミリー ファンド	なし

※属性区分に記載されている「為替ヘッジ」は、対内での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

※商品分類及び属性区分の実態については、一般社団法人資産運用者協会のホームページ(<https://www.imaj.or.jp/>)をご参照ください。

販売会社【ファンドの運用の総括を行う者】

キャピタルアセットマネジメント株式会社

金沢支店(〒950-8548 石川県金沢市) 本拠地 383号

設立年月日：2004年12月25日

資本金：200万円

運用する投資信託の運用の合計資産総額：53,348百万円

(資本金、運用資産総額は2026年3月末現在)

実託会社【ファンドの財産の保管及び管理を行う者】

三菱UFJ銀行株式会社

- この投資信託説明書(交付目録見当)によりベトナム成長株インカムファンドの募集については、募集会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券登録簿を2025年1月20日の最終財産目録に追加し、2025年11月12日にその追加の効力が発生しております。
- ファンドの商品内容に関する重大な変更を行う場合には、投資信託及び投資人に係る法律第26号(証券法第19号)に基づき、事前に投資者の多数に同意を確定させていただきます。
- ファンドの総報酬は、販売(年1月16日運用第10回)に基づき実委託会社にて分配管理されていきます。
- 投資信託説明書(請求目録見当)は、総報酬金として課税された後には投資会社を通じて分配いたします。なお、総報酬金に課税された場合は、その旨を旨で記載して行くようにいたします。

【照会先】キャピタルアセットマネジメント株式会社

【電話番号】03-5259-7401 【受付時間】営業日の午前9時～午後5時(土・日・祭日)

【当社ホームページ】www.capital-am.co.jp

【キャピタルアセットマネジメント】 www.capital-am.co.jp



ファンドの費用・税金 (ファンドの費用)				
投資者が直接的に負担する費用				
購入時手数料	購入価額の 3.3% (税抜3.0%)を上限として、販売会社がそれぞれ定める手数料率により受けた額とします。 「自動継続コース」による収益分配金を再投資する場合の申込手数料は、無手数料とします。			
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して 0.3%			
投資者が信託財産を通じて負担する費用				
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に対し、年 1.881% (税抜1.71%)の率を乗じた金額が運用管理費用(信託報酬)として毎日計算され、ファンドの総資産期末または信託終了のときにファンドから支払われます。 信託報酬＝運用期間中の基準価額×信託報酬率			
	支払先	内訳(税抜)		
運用管理費用 (信託報酬)の配分	委託会社	年0.80%		
	販売会社	年0.85%		
	受託会社	年0.06%		
その他の費用・手数料	有価証券等の取引に伴う手数料(売買委託手数料、保管手数料等)、ファンドの監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理等により要する諸費用等が信託財産から支払われます。 ※その他の費用・手数料は、運用状況等により変動する諸費用であり、事前に料率、上限額等を表示することができません。			
※ファンドの費用の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。				
(税金)				
●税金は年に配賦の時期に適用されます。 ●以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。				
時期	項目	税金		
分配時	所得税、復興特別所得税及び地方税	配当所得として課税 普通所得に対して20.315%		
換金(解約)時及び償還時	所得税、復興特別所得税及び地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時及び償還時の利益(譲渡益)に対して20.315%		
※上記は2026年3月末現在のものですので、税法が変更された場合には、税率等が変更される場合があります。 ●少額投資非課税制度(愛称「NISA」)による非課税制度 ●少額投資非課税制度(NISA)については、少額投資非課税制度に関する非課税制度であり、一定の額を上限として、毎年、一定の範囲で新たに購入した少額投資非課税制度などによる非課税期間が満了するまで課税されず非課税とされます。 ●ご利用になるのは、換金時と非課税期間を満了し、課税上の課税を受けるための商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、NISAの会社から上記とご確認ください。 ※外国税控除の適用を受けた場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。 ※日本の税金と上記と異なる場合があります。 ※税金の徴収の滞りについては、販売専門家等に確認されることをお勧めします。				
(参考情報)ファンドの総経費率				
総経費率(①+②)	運用管理費用の比率(①)	その他費用の比率(②)		
2.00%	1.88%	0.12%		
※計算期間は2025年8月1日～2026年2月28日までです。 (東京証券取引所を例にとり)				
※計算期間中の運用・管理費用(信託報酬)として、基準手数料、保管手数料および有価証券取引税を含みます。※中身の平均購入金額				

ご購入に際しては、本書の内容を十分にお読みください。

方針4. 重要な情報の分かりやすい提供

当社は、お客様にファンドの商品性、運用状況等を定期的に分かりやすく提供します。また、投資市場動向、ファンドの関連情報についても独自の調査力を活用してタイムリーに提供します。

【取組状況】

- ・ ホームページ（HP）を2025年11月リニューアル、閲覧しやすくしました。
ファンドの商品性、運用状況を定期的に分かりやすく提供しております。
運用報告会・・・主要ファンドについては、定期的に運用担当者による運用報告動画を掲載。
注目コンテンツ・・・ベトナム成長株ファンド（年1回決算型）を紹介。
運用担当者・・・ファンドについて、運用担当者の職務経歴を開示。
オーケストラファンドQ&A・・・Q&A方式で動画を掲載。
- ・ HP及びYouTubeを活用した投資環境情報のタイムリーな提供
ベトナム・フォーカス・・・ベトナム現地レポートをタイムリーに発信。
あなたの知らないアセアン・・・ベトナム、インドネシア、フィリピンの成長力をシリーズ紹介。
ベトナム・アジア通信・・・ホットなニュース、経済統計解説などをタイムリーに発信。
- ・ ファンドのマンスリーレポートでは、ファンドが投資する企業を分かりやすく情報提供するために
組入上位10銘柄の概要を紹介。
- ・ ファンドや投資環境情報をより分かりやすくご提供するために、HP作成に取り組んでいます。

方針4. 取組事例

運用報告会・・・運用報告会動画の案内をホームページでお知らせ。

主要ファンドについて、定期的に投資環境、運用状況、運用パフォーマンス等をファンドマネージャーが解説します。



ベトナム成長株インカムファンド ベトナム成長株ファンド（年1回決算型）

日時 2026年06月17日

スピーカー 取締役 運用本部長 岡 栄一

当ファンドは、ベトナム関連企業の株式の中から成長が期待できる銘柄や配当が魅力的な銘柄を選定し、分散されたポートフォリオを構築することを目指します。

これまでの運用状況とともに今後の見通しにつきまして、担当ファンドマネージャーが解説いたします。



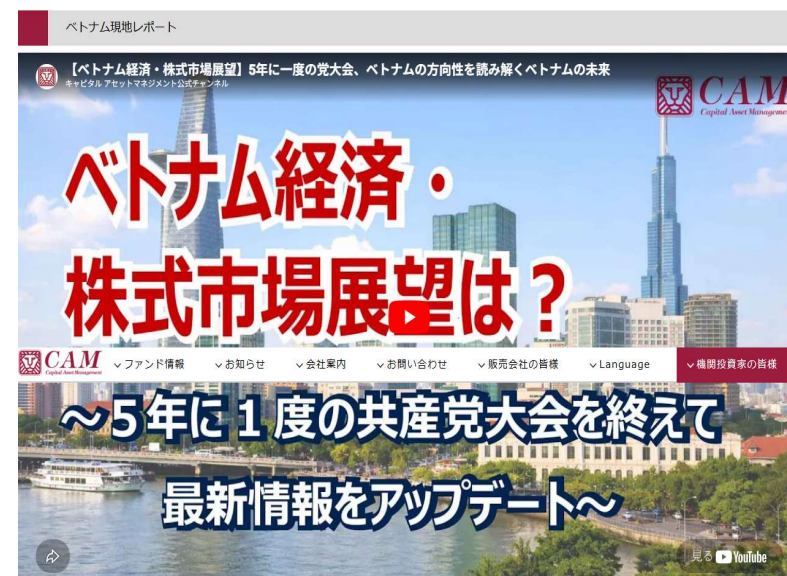
世界ツーリズム株式ファンド

日時 2026年01月30日

スピーカー ファンドマネージャー 中川 則彦

当ファンドは、世界各国・地域の取引所に上場している旅行関連企業が発行する株式等に投資し、分散されたポートフォリオを構築することを目指します。

ここまでの運用状況とともに、今後の見通しにつきまして、担当ファンドマネージャーが解説いたします。



方針4. 取組事例

- ・ベトナム・フォーカス・・・ベトナム現地レポートをタイムリーに発信しています。
- ・あなたの知らないアセアン・・・ベトナム、インドネシア、フィリピンの成長力を動画で紹介しています。
- ・ベトナム・アジア通信、リサーチ・レポート・・・ベトナム、インドネシア、フィリピンのレポート（経済統計の解説など）、業界のリサーチ情報をタイムリーに発信しています。

5分で分かる！ベトナム経済 | 戦争から成長国家への軌跡【ベトナム・フォーカス（シリーズ）】
キャピタル アセットマネジメント公式チャンネル

なぜベトナムは急成長したのか？
戦争から成長国家への転換

CAM Capital Asset Management

▼ ファンド情報 ▼ お知らせ ▼ 会社案内 ▼ お問い合わせ ▼ 販売会社の皆様 ▼ Language ▼ 機関投資家の皆様

- 動画一覧
- 【ベトナム・フォーカス】 vol.11 【ベトナム経済・株式市場展望】 5年に一度の党大会、ベトナムの方向性を読み解く
 - 【ベトナム・フォーカス】 vol.10 ベトナム経済・株式市場展望～飛躍の5年間が始まる！！
 - 【ベトナム・フォーカス】 vol.9 ベトナム成長株インカムファンド&ベトナム成長株ファンド（年1回決算型）運用報告会
 - 【ベトナム・フォーカス】 vol.8 ベトナム株式市場の誕生からFTSE格上げまでを分かりやすく解説！
 - 【ベトナム・フォーカス】 vol.7 ベトナム最新動向 202510
 - 【ベトナム・フォーカス】 vol.6 Life of Vietnam ～躍進するベトナム！Z世代とIT企業FPTが牽引する成長～

CAM Capital Asset Management 情報提供資料
2026年3月17日

<ベトナム・リサーチ・レポート>

ベトナム自動車市場の進展

2025 年のベトナム自動車市場は、顕著な成長を示すとともに、新エネルギー車（NEV）へのシフトが見受けられた。ベトナム自動車工業会（VAMA）および VAMA 集計対象外のピンファスト、現代の合算データによると、2025 年通年の国内自動車総販売台数は前年比 22%増の 60.4 万台に達した。これは、過去最高であった 2022 年の販売実績（508,547 台）を上回った。



あなたの知らないアセアン【動画】

東南アジア諸国連合
1967年8月・原加盟国5カ国

第1回 アセアンシフト

第二回
キャピタル アセットマネジメント公式チャンネル

あなたの知らないアセアン

第2回 V・I・P（ベトナム・インドネシア・フィリピン）3カ国の成長力

第三回
キャピタル アセットマネジメント公式チャンネル

あなたの知らないアセアン

第3回 ベトナムの成長力

第四回
キャピタル アセットマネジメント公式チャンネル

あなたの知らないアセアン

第4回 インドネシアの成長力

第五回
キャピタル アセットマネジメント公式チャンネル

あなたの知らないアセアン

第5回 フィリピンの成長力

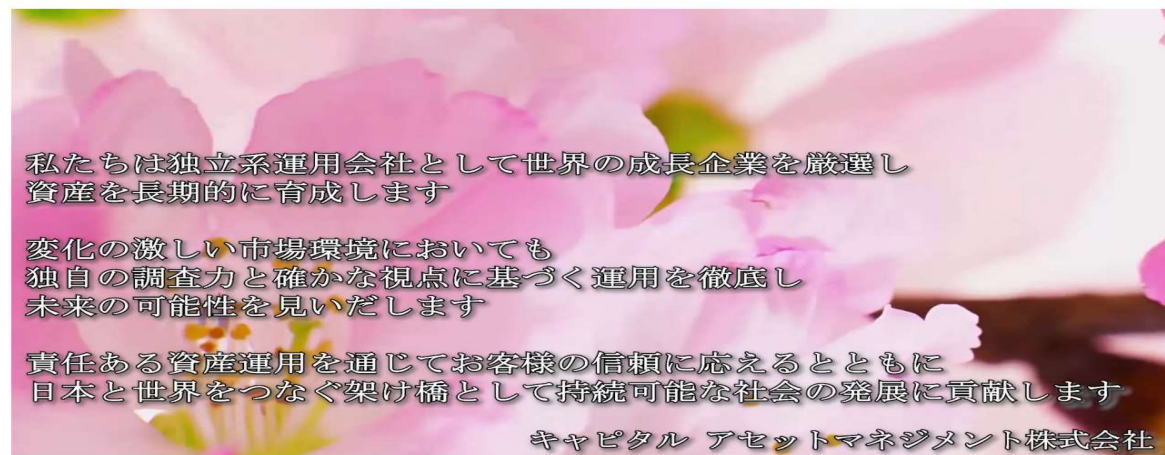
第六回 V・I・P 3カ国への追い風
キャピタル アセットマネジメント公式チャンネル

あなたの知らないアセアン

第6回 V・I・P 3カ国への追い風

方針4. 取組事例

ファンドの運用状況、投資環境情報を分かりやすくご提供するために、ホームページ作成に取り組んでいます。



ファンド一覧はこちら（月次レポート・運用報告書・目録見書）

基準価額の基準日：4月27日

ベトナム成長株インカムファンド VIETNAM ベトナム成長株インカムファンド 基準価額：21,621円	ベトナム成長株ファンド VIETNAM ベトナム成長株ファンド （年1回決算型） 基準価額：21,621円	CAMベトナムファンド VIETNAM CAMベトナムファンド 基準価額：29,091円	フィリピン株ファンド PHILIPPINES フィリピン株ファンド 基準価額：9,629円	アセアンCAM-VIPファンド ASEAN CAM-VIP アセアンCAM-VIPファンド 基準価額：14,269円
世界ツーリズム株式ファンド LSEGLipper World Assets 愛称：世界の旅 基準価額：15,857円	世界バイオ医薬株式ファンド LSEGLipper World Assets 愛称：世界の薬 基準価額：15,514円	オーケストラ ファンド ORCHESTRA オーケストラ ファンド （成長コース） 基準価額：13,033円	オーケストラ ファンド ORCHESTRA オーケストラ ファンド （安定コース） 基準価額：11,810円	世界シェールガス株ファンド WORLD SHELL GAS 世界シェールガス株ファンド 基準価額：24,346円

おすすめコンテンツ

なぜベトナムは急成長したのか ベトナム・スローの足 （動画）	運用に精通 運用報告書 （動画）	注目コンテンツ 注目コンテンツ	「最優秀ファンド賞」受賞 LSEGLipper Fund Awards Winner 2020 「最優秀ファンド賞」受賞	あなたの知らないアセアン アセアン（動画）	Q&A Q&A Q&A（動画）
--------------------------------------	------------------------	--------------------	--	--------------------------	-----------------------

ホームページTOPに動画サイトへの入り口を配置しました。クリックすると夫々の動画サイトに遷移します。

方針5. お客様にふさわしいサービスの提供

当社は、資産運用のプロフェッショナルとして運用における「Plan → Do → See」サイクルを厳格に実行し、運用規律と一貫性のある投資意思決定によりお客様に最良のパフォーマンスを提供します。

また、プロダクトガバナンスの観点から定期的にファンドの商品性及び運用状況の点検を行い、お客様の資産運用ニーズにふさわしい金融商品及びサービスの提供を行います。

【取組状況】

- ・ Plan：投資政策委員会は、ファンドマネージャーによる投資環境及び金融市場動向の分析・検討を踏まえ、各ファンドの基本的な運用方針並びに運用計画等を審議決定します。
- ・ Do： ファンドマネージャーは、投資政策委員会で決定した運用計画に従ってファンドの運用を実行します。
- ・ See： 運用管理委員会は、運用実績・成果の分析と流動性リスクを含むリスク管理及び約款等の遵守状況のモニタリングを行います。運用管理委員会での議論は次のPlan策定に反映されます。



- ・ お客様からのメールや電話による当社ファンドに関するお問い合わせ、ご要望、ご意見などについて、収集記録し、今後のサービスの改善・向上に活用しています。

方針6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

当社は、お客様本位の視点で付加価値の最大化を追求するために、経営理念をより具体化した『CAMのクレド』及びタウンホール・ミーティング等を通して従業員に徹底します。

【取組状況】

- ・ タウンホール・ミーティング
顧客向けサービスの強化、会社運営の堅牢化などをテーマに実施しています。
- ・ コンプライアンス研修
利益相反取引、マネーロンダリング/テロ資金供与防止等のテーマに加え、一般社団法人資産運用業協会からの各種情報、運用会社各社の事例を同研修にて活用しています。
- ・ リスク・コンプライアンス委員会
社内リスク管理態勢の点検、コンプライアンス・プログラムの進捗状況等の確認に加え、一般社団法人資産運用業協会からの各種情報、法令等違反事例等を報告しています。
- ・ 資格取得奨励金制度
社員の専門性向上とキャリア形成を支援するため、資格取得奨励金制度を設け、業務に関連する資格の取得やスキルアップを積極的に後押ししています。

なお、当社は、投資信託の直接販売を行っていないため、「顧客本位の業務運営に関する原則」（改訂版）における原則6.【顧客にふさわしいサービスの提供】（注6）、（注7）については、該当しません。